

経費内訳を作成する際には、別添2添付補足資料から金額を転記すること。

経費内訳

金額は全て消費税抜きで記載する。 所要経費	(1) 総事業費	(2) 寄付金その他の収入	(3) 差引額 (1) - (2)	(4) 補助対象経費 支出予定額
	356,000,000 円	0 円	356,000,000 円	353,450,000 円
	(5) 基準額 (内示通知書の補助基準額)	(6) 選定額 (4)と(5)を比較して少ない方の額	(7) 補助基本額 (3)と(6)を比較して少ない方の額	補助対象経費支出予定額内訳の合計額と一致
	353,450,000 円	353,450,000 円	353,450,000 円	
(8) ASSET事業対象製品関連経費	(9) その他の経費 (7) - (8)	(10) 補助金所要額 (8) × 1/2 + (9) × 1/3 千円未満切り捨て	見積書に記載の項目番号と照合できる番号を記載する。	
281,701,740 円	71,748,260 円	164,766,000 円		

補助対象経費支出予定額内訳 下記積算内訳の内(※)ASSET事業対象製品の金額合計。別添2添付補足資料から転記すること

経費区分・費目	金額	積算内訳	資料番号
工事費			
本工事費	333,964,000	材料費 269,529,000	
		ガエンジンコージェネレーション(※) 208,000,000	2019<1>
		ガエンジンコージェネレーション(付帯) 10,619,260	2019<2>
		ガス焼き蒸気ボイラ(※) 44,051,740	2020<1>
		ガス焼き蒸気ボイラ(付帯) 2,138,000	2020<2>
		熱媒ボイラ-ナ- 3,720,000	2020<3>
		熱媒ボイラ-ナ-(付帯) 1,000,000	2020<4>
		労務費 57,775,000	
		ガエンジンコージェネレーション(※) 11,715,000	2019<4>
		ガエンジンコージェネレーション(付帯) 29,560,000	2019<5>
		ガス焼き蒸気ボイラ(※) 4,400,000	2020<6>
		ガス焼き蒸気ボイラ(付帯) 4,300,000	2020<7>
		熱媒ボイラ-ナ- 1,200,000	2020<8>
		熱媒ボイラ-ナ-(付帯) 6,600,000	2020<9>
		共通仮設費 2,050,000	
		ガエンジンコージェネレーション(※) 335,000	2019<7>
		ガエンジンコージェネレーション(付帯) 825,000	2019<8>
		ガス焼き蒸気ボイラ(※) 450,000	2020<11>
		ガス焼き蒸気ボイラ(付帯) 170,000	2020<12>
		熱媒ボイラ-ナ- 70,000	2020<13>
		熱媒ボイラ-ナ-(付帯) 200,000	2020<14>
		現場管理費 2,700,000	
		ガエンジンコージェネレーション(※) 600,000	2019<10>
		ガエンジンコージェネレーション(付帯) 1,400,000	2019<11>
		ガス焼き蒸気ボイラ(※) 200,000	2020<16>
		ガス焼き蒸気ボイラ(付帯) 150,000	2020<17>
		熱媒ボイラ-ナ- 150,000	2020<18>
		熱媒ボイラ-ナ-(付帯) 200,000	2020<19>
		一般管理費 1,910,000	
		ガエンジンコージェネレーション(付帯) 1,200,000	2019<13>
		ガス焼き蒸気ボイラ(付帯) 200,000	2020<21>
		熱媒ボイラ-ナ- 210,000	2020<22>
		熱媒ボイラ-ナ-(付帯) 300,000	2020<23>

各設備名は別添1の導入する設備一覧と同じ設備名を用いること。

付帯設備がある設備は設備名の後ろに(付帯)と記し、費用を分けて計上すること。
付帯設備には(※)は付けない。

材料費だけに限らず、労務費や現場管理費等全ての経費は、ASSET事業対象製品とそれ以外を区分して記載すること。

機械器具費	7,350,000	ガスエンジンコージェネレーション (※)	5,350,000	2019<17>	
		ガスエンジンコージェネレーション (付帯)	1,500,000	2019<15>	
		熱媒ボイラパーナ	500,000	2019<16>	
測量及び試験費	12,136,000	ガスエンジンコージェネレーション (※)	6,000,000	2019<18>	
		ガスエンジンコージェネレーション (付帯)	3,250,000	2019<19>	
		ガス焼き蒸気ボイラ (※)	600,000	2020<26>	
		ガス焼き蒸気ボイラ (付帯)	536,000	2020<27>	
		熱媒ボイラパーナ	650,000	2020<28>	
		熱媒ボイラパーナ (付帯)	1,100,000	2020<29>	
		(※) : ASSET事業対象製品			
合 計	353,450,000 円				
購入予定の主な財産の内訳(一品、一組又は一式の価格が50万円以上のもの)					
名 称	仕 様	数 量	単 価	金 額	購入予定時期
ガスエンジンコージェネレーション (※)	750kW超1000kW以下	1式	280,354,260	280,354,260	2020年1月
ガス焼き蒸気ボイラ (※)	3000kg/h以上 SQ-3000AS-A2	1式	57,195,740	57,195,740	2021年1月
熱媒ボイラパーナ		1式	15,900,000	15,900,000	2021年1月
各設備名称は別添1の導入する設備一覧と同じ名称を用いること		材料費のみではなく、労務費、共通仮設費等の全ての経費(含む付帯設備分)も加えた額とする。			

注2) 複数年度事業は、2カ年度分を本シートに記載する。

経費内訳

【2019年度分】

経費内訳を作成する際には、別添2添付補足資料から金額を転記すること。

金額は全て消費税抜きで記載する。 所要経費	(1) 総事業費	(2) 寄付金その他の収入	(3) 差引額 (1) - (2)	(4) 補助対象経費 支出予定額
	282,904,260 円	0 円	282,904,260 円	280,354,260 円
	(5) 基準額 (内示通知書の補助基準額)	(6) 選定額 (4)と(5)を比較して少ない方の額	(7) 補助基本額 (3)と(6)を比較して少ない方の額	補助対象経費支出 予定額内訳の合計 額に一致する。
	280,354,260 円	280,354,260 円	280,354,260 円	
(8) ASSET事業対象 製品関連経費	(9) その他の経費 (7) - (8)	(10) 補助金所要額 (8) × 1/2 + (9) × 1/3 千円未満切り捨て	見積書に記載の項目番号と照合できる番号を記載する。	
232,000,000 円	48,354,260 円	132,118,000 円		

補助対象経費支出予定額内訳 下記積算内訳の内(※)ASSET事業対象製品の金額合計。別添2添付補足資料から転記すること。

経費区分・費目	金額	積算内訳	資料番号
工事費			
本工事費	264,254,260	材料費 218,619,260	2019<3>
		ガスエンジンコージェネレーション (※) 208,000,000	2019<1>
		ガスエンジンコージェネレーション (付帯) 10,619,260	2019<2>
		労務費 41,275,000	2019<6>
		ガスエンジンコージェネレーション (※) 11,715,000	2019<4>
		ガスエンジンコージェネレーション (付帯) 29,560,000	2019<5>
		共通仮設費 1,160,000	2019<9>
		ガスエンジンコージェネレーション (※) 335,000	2019<7>
		ガスエンジンコージェネレーション (付帯) 825,000	2019<8>
		現場管理費 2,000,000	2019<12>
		ガスエンジンコージェネレーション (※) 600,000	2019<10>
		ガスエンジンコージェネレーション (付帯) 1,400,000	2019<11>
		一般管理費 1,200,000	2019<14>
		ガスエンジンコージェネレーション (付帯) 1,200,000	2019<13>
機械器具費	6,850,000		2019<17>
		ガスエンジンコージェネレーション (※) 5,350,000	2019<15>
		ガスエンジンコージェネレーション (付帯) 1,500,000	2019<16>
測量及び試験費	9,250,000		2019<20>
		ガスエンジンコージェネレーション (※) 6,000,000	2019<18>
		ガスエンジンコージェネレーション (付帯) 3,250,000	2019<19>
		(※) : ASSET事業対象製品	
合計	280,354,260 円		

(4) 補助対象経費支出予定額に一致する。

購入予定の主な財産の内訳(一品、一組又は一式の価格が50万円以上のもの)

名称	仕様	数量	単価	金額	購入予定時期

- 注1) 本内訳に、見積書を添付する。
- 注2) 複数年度事業の2019年度分を本シートに記載する。
- 注3) 「購入予定の主な財産の内訳」は記載しない。

経費内訳を作成する際には、別添2添付補足資料から金額を転記すること。

経費内訳

【2020年度分】

金額は全て消費税抜きで記載する。 所要経費	(1) 総事業費	(2) 寄付金その他の収入	(3) 差引額 (1) - (2)	(4) 補助対象経費支出予定額
	73,895,740 円	0 円	73,895,740 円	73,095,740 円
	(5) 基準額 (内示通知書の補助基準額)	(6) 選定額 (4)と(5)を比較して少ない方の額	(7) 補助基本額 (3)と(6)を比較して少ない方の額	補助対象経費支出予定額内訳の合計額に一致する。
	円	73,095,740 円	73,095,740 円	
(8) ASSET事業対象製品関連経費	(9) その他の経費 (7) - (8)	(10) 補助金所要額 (8) × 1/2 + (9) × 1/3 千円未満切り捨て	見積書に記載の項目番号と照合できる番号を記載する。	
49,701,740 円	23,394,000 円	32,648,000 円		

補助対象経費支出予定額 下記積算内訳の内(※)ASSET事業対象製品の金額合計。別添2添付補足資料から転記すること。

経費区分・費目	金額	積算内訳	資料番号
工事費			
本工事費	69,709,740	材料費 50,909,740 ガス焼き蒸気炉(※) 44,051,740 ガス焼き蒸気炉(付帯) 2,138,000 熱媒炉(イハ) 3,720,000 熱媒炉(イハ) (付帯) 1,000,000 労務費 16,500,000 ガス焼き蒸気炉(※) 4,400,000 ガス焼き蒸気炉(付帯) 4,300,000 熱媒炉(イハ) 1,200,000 熱媒炉(イハ) (付帯) 6,600,000 共通仮設費 890,000 ガス焼き蒸気炉(※) 450,000 ガス焼き蒸気炉(付帯) 170,000 熱媒炉(イハ) 70,000 熱媒炉(イハ) (付帯) 200,000 現場管理費 700,000 ガス焼き蒸気炉(※) 200,000 ガス焼き蒸気炉(付帯) 150,000 熱媒炉(イハ) 150,000 熱媒炉(イハ) (付帯) 200,000 一般管理費 710,000 ガス焼き蒸気炉(付帯) 200,000 熱媒炉(イハ) 210,000 熱媒炉(イハ) (付帯) 300,000	2020<5> 2020<1> 2020<2> 2020<3> 2020<4> 2020<10> 2020<6> 2020<7> 2020<8> 2020<9> 2020<15> 2020<11> 2020<12> 2020<13> 2020<14> 2020<20> 2020<16> 2020<17> 2020<18> 2020<19> 2020<24> 2020<21> 2020<22> 2020<23>
機械器具費	500,000	熱媒炉(イハ) (付帯) 500,000	2020<24>
測量及び試験費	2,886,000	ガス焼き蒸気炉(※) 600,000 ガス焼き蒸気炉(付帯) 536,000 熱媒炉(イハ) 650,000 熱媒炉(イハ) (付帯) 1,100,000	2020<30> 2020<26> 2020<27> 2020<28> 2020<29>
合計	73,095,740 円	(※) : ASSET事業対象製品	

(4) 補助対象経費支出予定額に一致する。

購入予定の主な財産の内訳(一品、一組又は一式の価格が50万円以上のもの)					
名 称	仕 様	数 量	単 価	金 額	購入予定時期

注1) 本内訳に、見積書を添付する。

注2) 複数年度事業の2020年度分を本シートに記載する。

注3) 「購入予定の主な財産の内訳」は記載しない。

この例は見積書のサマリーページを示しており、別に積算の詳細数量・単価を含む見積書一式を提出のこと。

記入例(複数年度)2019年度

見積書 (2019年度分)

見積書と契約書は、年度毎の精算ができるように、必ず別々に準備すること。

2019年 6月 x日

宛先は、代表事業者であること。
但し代表事業者がリース会社である場合は、
共同事業者(事業実施者)宛でも良い。

交付申請日より前の日付であること。

株式会社〇〇不動産 様

消費税の扱いを明記すること。

282,904,260 円(税抜き)

住所 東京都八王子市…
氏名 〇〇重工業株式会社 印

様式第1別紙2の(1)欄に記載する金額。
複数の見積書がある場合はそれらの合計値を記載すること。(消費税抜き)

下記の通りお見積り致します

(見積書有効期限 3ヶ月)

交付申請時に見積書が有効期限内であること。

(単位:円)

区分	費用	細分	品名	数量	単価	金額	備考	
工事費								
			L2Tech認証製品は、必ず型番を記載のこと。				書類審査の際、見積書と「様式第1別紙2 経費内訳」とを照合できるように、共通の番号を付けること。	
	本工事費							
		材料費	ガスエンジンコージェネレーション(※) SGP-M1000-S-1S	1基		208,000,000	積算内訳による	2019 <1>
			ガスエンジンコージェネレーション (付帯機器)	1式		10,619,260	積算内訳による	2019 <2>
			材料費小計(本体、直属機器)			218,619,260		2019 <3>
		労務費	ガスエンジンコージェネレーション(※)	1式		11,715,000	積算内訳による	2019 <4>
			ガスエンジンコージェネレーション (付帯機器)	1式		29,560,000	積算内訳による	2019 <5>
			労務費小計			41,275,000		2019 <6>
			既設撤去費(労務費小計)			1,750,000	補助対象外	
		共通仮設費	ガスエンジンコージェネレーション(※)	1式		335,000	積算内訳による	2019 <7>
			ガスエンジンコージェネレーション (付帯機器)	1式		825,000	積算内訳による	2019 <8>
			共通仮設費小計			1,160,000		2019 <9>

補助対象外工事の
労務費についても
記載すること

補助対象外の経費がある場合は、備考欄に「補助対象外」と記載すること。

見積書 積算内訳(一部)

内訳 記入例(複数年度)2019年度

区分	費用	細分	品名	数量	単価	金額	備考	照合番号
		材料費	ガスエンジンコージェネレーション				書類審査の際、見積書と「様式第1別紙2 経費内訳」とを照合できるように、共通の番号を付けること。	
			ガスエンジンコージェネレーション (※)SGP-M1000-S-1S	1基	133,000,000	133,000,000		
			制御盤類(パッケージ搭載型) 発電機、遮断機、補機、制御用	1式	35,000,000	35,000,000		
			直属機器(パッケージ搭載型) 排ガスボイラ、冷却水系統、潤滑油系統	2式	40,000,000	40,000,000		
			小計(本体及び直属機器)			208,000,000		
							各々の材料単価は、建設物価、積算資料等を参考にし、根拠となる資料に該当箇所をマークアップして、添付すること。	
		材料費	<付帯設備>					
			6kV CVTケーブル 60mm	750m	3,000	2,250,000	建設物価〇月Pxxx関東	
			CVVケーブル 1.25mm-3芯	400m	500	200,000	建設物価〇月Pxxx関東	
			以下ケーブル類 <省略>			1,305,000	建設物価〇月Pxxx関東	
			発電機直結盤(二重化保護継電器盤)	1基		3,864,260		
			都市ガス配管 SUS304 40A	465本	4,000	1,860,000	建設物価〇月Pxxx関東	
			都市ガス配管 SUS304 80A	20個	12,000	960,000	建設物価〇月Pxxx関東	
			ポールバルブ 40A	6個	20,000	120,000	建設物価〇月Pxxx関東	
			90° エルボ	20個	3,000	60,000	建設物価〇月Pxxx関東	
			材料費小計 (ガスエンジンコージェネレーション) 付帯設備			10,619,260		2019 <2>
		材料費	ガス焼き蒸気ボイラ	省略	省略	省略	上記記入例と同等の記載をすること。	
		労務費	ガスエンジンコージェネレーション					
			基礎工事(土木一般)	204人工	25,000	5,100,000	〇〇県土木単価	
			鉄筋工事(鉄筋工)	省略	省略	1,900,000	上記記入例と同等の記載をすること。	
			型枠工事(型枠工)	省略	省略		同上	
			左官工事(左官)	省略	省略		同上	
			小計(基礎工事)			7,000,000		

労務費は、その内訳を個別に分解明記すること。各々の労務単価については「公共工事設計労務単価表」等を参考にし、根拠となる資料を該当部をマークアップして添付すること。

この例は見積書のサマリーページを示しており、別に積算の詳細数量・単価を含む見積書一式を提出のこと。

記入例(複数年度)2020年度

見積書(2020年度分)

見積書と契約書は、年度毎の精算ができるように、必ず別々に準備すること。

2019年 6月 x日

宛先は、代表事業者であること。
但し代表事業者がリース会社である場合は、
共同事業者(事業実施者)宛でも良い。

交付申請日より前の日付であること。

株式会社〇〇不動産 様

消費税の扱いを明記すること。

73,895,740 (税抜き)

住所 東京都八王子市…
氏名 〇〇重工業株式会社 印

様式第1別紙2の(1)欄に記載する金額。
複数の見積書がある場合はそれらの合計値を記載すること。(消費税抜き)

下記の通りお見積り致します
(見積書有効期限 3ヶ月)

交付申請時に見積書が有効期限内であること。

(単位:円)

区分	費用	細分	品名	数量	単価	金額	備考	
工事費								
							書類審査の際、見積書と「様式第1別紙2 経費内訳」とを照合できるように、共通の番号を付けること。	
			L2Tech認証製品は、必ず型番を記載のこと。					
	本工事費							
		材料費	ガス焼き蒸気ボイラ(※) SQ-3000AS-A2	2基		44,051,740	積算内訳による	2020 <1>
		材料費	ガス焼き蒸気ボイラ(付帯)	2基		2,138,000	積算内訳による	2020 <2>
			熱媒ボイラ用パーナ	1基		3,720,000	積算内訳による	2020 <3>
			熱媒ボイラ用パーナ(付帯)	1基		1,000,000	積算内訳による	2020 <4>
			材料費小計(本体、直属機器)			50,909,740		2020 <5>
		労務費	ガス焼き蒸気ボイラ(※)	1式		4,400,000	積算内訳による	2020 <6>
			ガス焼き蒸気ボイラ(付帯)	1式		4,300,000	積算内訳による	2020 <7>
			熱媒ボイラ用パーナ	1式		1,200,000	積算内訳による	2020 <8>
			熱媒ボイラ用パーナ(付帯)	1式		6,600,000		2020 <9>
			労務費小計			16,500,000		2020 <10>
			補助対象外の経費がある場合は、備考欄に「補助対象外」と記載すること。					
			既設撤去費(労務費小計)			700,000	補助対象外	

補助対象外工事の
労務費についても
記載すること

見積書 積算内訳(一部)

内訳 記入例(複数年度)2020年度

(単位:円)

区分	費用	細分	品名	数量	単価	金額	備考
工事費							
			L2Tech認証製品は、必ず型番を記載のこと。				
	本工事費		ガス焼き蒸気ボイラ(本体・直属設備)				
		材料費	ガス焼き蒸気ボイラ(※) SQ-3000AS-A2 (本体)	2基	18,500,000	37,000,000	積算内訳による
			システム軟水装置	1式			積算内訳による
			コントロールパネル (運転制御装置)	1式			
			給水タンク	1式	7,051,740		
			薬注装置	1式			
			直属配管、排気筒	1式			
			薬注装置	1式			
			材料費小計(本体、直属機器)			44,051,740	2020 <1>
		材料費	ガス焼き蒸気ボイラ(付帯機器)			2,138,000	2020- <2>
			熱媒ボイラバーナ(直属設備)			3,720,000	2020- <3>
			熱媒ボイラバーナ(付帯設備)			1,000,000	2020- <4>
			材料費中計(本体、直属機器、付帯設備)			50,909,740	2020 <5>
		労務費	ガス焼き蒸気ボイラ(※) (本体・直属設備)				
			ボイラ搬入据付工事	20人工	25,000	500,000	〇〇県設備機械工単価
			基礎工事(土木一般)	省略			〇〇県土木工単価
			配管工事(配管工)	省略		3,900,000	〇〇県配管工単価
			電気工事(電工)	省略			〇〇県電工単価
			保温工事(保温工)	省略			〇〇県保温工単価
			労務費(ボイラ直属)小計			4,400,000	2020 <6>
			以下省略				
						様式第1別紙2の(4)欄に記載する金額。	
					<補助対象経費計>	73,095,740	
					<補助対象外経費計>	800,000	
			総計(補助対象 + 対象外経費)			73,895,740	円(税抜)
			見積書の総額金額と一致。				